

# ハッピーマリッジ応援事業

## 【事業目的・効果】

- ・感染症の影響により婚姻件数が減少しており、婚姻数の増加を図るため、入籍するカップル等を支援するとともに、**結婚の機運醸成**



## 【交付金を充当する経費内容】

- ・カタログギフトの贈呈やウエディング動画作成、花火イベント実施およびキャンペーン動画配信に要する経費

## 【経費（予算）】

コロナ交付金	： 1億8,000万円
独自財源	： 0円
総額	： 1億8,000万円

- ◆ R2.2.16～3.31に婚姻したカップルが対象
- ◆ カタログにはシャンパンタワーや頭皮環境改善スパなど。
- ◆ 婚姻数は増加せず

# 都内自治体 ポイント還元事業

## 【事業目的・効果】

- ・新型コロナウイルス感染症収束後の観光需要喚起のため、来街者が区内観光施設や店舗を利用した際の費用に応じて、ポイントを還元します。



## 【交付金を充当する経費内容】

- ・ポイント還元及び実施事務に要する経費

## 【経費】

コロナ交付金：1億2,800万円  
独自財源：2,600万円

---

総額：1億5,500万円

※四捨五入により項目合計と総額が異なる

- ◆ 住民平均年収は1,000万以上/年
- ◆ 自治体財政健全度も全国トップクラス

# ツル越冬地入域調整実証実験事業

## 【事業目的・効果】

- ・ ツル越冬地において、対象地域への立入りに際し、協力金を徴収し不特定多数の出入を管理し、コロナ禍終息後の新しい見せ方を構築するための **入域調整を実証実験**として実施。



## 【交付金を充当する経費内容】

- ・ 入域調整実証実験に係る経費

## 【経費】

コロナ交付金	： 約381万円
独自財源	： 少額使用
<hr/>	
総額	： 381万円



- ◆ 東京ドーム101個分の広さ
- ◆ 警備員2人や立入禁止看板など
- ◆ ツルシーズンの入域規制は5回目

# 幹部公用車購入事業

## 【事業目的・効果】

- ・本町は出張の交通手段はバス・鉄道であるため、3密になり感染リスクが高い。  
新型コロナウイルス感染症対策本部のトップである  
**町長等幹部職員の感染リスクを回避するため、**  
公用車での出張に切り替える。その公用車を購入する。

## 【交付金を充当する経費内容】

- ・ 公用車

## 【経費】

コロナ交付金	： 386万円
独自財源	： 0円
<hr/>	
総額	： 386万円



- ◆ 町にはもともと公用車30台。  
幹部は多い時は10回/月程度  
公用車利用
- ◆ 幹部用公用車購入時、町での  
感染者はゼロ

# コロナ 地方創生交付金の審査は？



- コロナ対策であれば何に使っても自由。
- 僕らもう、これに対して、これ以上深く審査するつもり全くございませんので。
- あの経費はいいけど、この経費はいかんとか全く言う気がない。

担当審議官(当時)  
のTwitter



# 通常分のコロナ対応地方創生交付金

	【予算】	【交付決定額】	【繰越額】	【事業数】
【R2年度】	4兆2,500億	3兆1,322億	<b>1兆1,178億</b>	89,371
【R3年度】	1兆1,178億 <small>(R2繰越)</small> +) 1兆5,000億 <small>(R3補正)</small> <hr/> 2兆6,178億	<b>1兆2,213億</b>	<b>1兆2,955億</b>	56,321
【R4年度】	1兆2,955億 <small>(R3繰越)</small> +) <b>8,000億</b> <small>(R4.4予備費)</small> <hr/> 2兆 955億	???	???	???

# 新国立競技場は大丈夫か？

	【R2年度】	【R3年度】	【R4年度】	【累計】	
【収入】	1.5億	0.2億	5.5億	7.2億	
【支出】	10.5億	18.4億	18.4億	47.3億	
【収支】	▲9億	▲18.2億	▲12.9億	▲40.1億	
	※R2は決算、R3,4は計画予算				
		R2~R4の平均赤字額			【R5年度以降】 (1年あたり)
		土地賃借料 (東京都等) ※R4~発生			13.4億/年
		ライフサイクルコスト ※50年間で1,200億円			10.8億/年
				10.8億/年 24億/年×3	24億/年
				<b>3年間で 123億円 の累積赤字</b>	<b>毎年 48.2億円 の赤字</b>

更に・・・

# マイナンバーカード&マイナポイント第2弾

## 普及状況

## マイナンバーカード

## 健康保険証利用

【想定】

※2022.3末

9,000万~1億枚

医療機関等の9割程度

での導入を目指す

現実…  
※2022.5時点

5,577万人  
(44.0%)

44,284施設  
(19.3%)

**達成可能か??**

## マイナポイント 第2弾

## 予算

## 申込・登録数

※2022.5時点

【健康保険証】

7,125億円 = 7,500円 × 9,500万人 → 888万人 (9.3%)

【公金受取口座】

7,125億円 = 7,500円 × 9,500万人 → 151万口座 (1.6%)

1兆4,250億円 (合計)

**過大な予算**